

「思春期の入口に立っている子どもたち」

①思春期とは…

☆大人になるって大変！

- ・身体的に 大きなエネルギーが必要 → とにかく眠い よく寝る 不規則な睡眠
ホルモンバランスの崩れ・自律神経系の不調
- ・心理的に 今まで(子ども時代)の自分が解体され、作り直されるような「劇的変化」
無自覚ながら深いところでは大変な「危機状態」
大きな心理的エネルギーが必要 → 心のバランスを保つのが困難
時には学校生活・勉強どころではない
- ・行動的に 自立と甘えが交互に(ごちゃまぜに)出現
一時的に「はまる」「つるむ」「こもる」という現象も

☆個人差が大きい (すっかり大人っぽい⇔まだまだ子どもっぽい 華々しい⇔じっくり)

- ・同級生や兄姉と比べない

☆子ども自身は無自覚

- ・親は「生意気になった」「わがままになった」「だらしなくなった」「こんな子じゃなかった」
- ・子どもの態度・行動の変化 → 親の戸惑い・悲しみ・怒り → 親の対応 → 関係悪化

☆親は覚悟と心のゆとりを！

- ・反抗できる(甘えられる)という信頼にこたえる覚悟
- ・焦らない 無理をしない 言いなりにならない

②思春期の友人関係は難しい！

☆ゆっくり見守ろう

- ・助言者よりも聞き役に … 子どもが主役 (×話しの横取り ×余計なひとこと ×代役)
- ・気持ちを受け止める (客観的事実ではなく主観的事実)

③思春期ならではの先生と生徒の関係

☆先生は大きなリソース(資源)！有効利用しよう！

- ・目標となる社会的モデル … より高みを示し導いていく先生
- ・警戒や批判の対象 … 敵対されながら導いていく先生 どちらも重要な存在

☆信頼関係を築こう！

- ・「伝える」「尋ねる」は遠慮せずに
- ・家(親の前)と学校で異なる姿 … それぞれに意味 情報交換と理解を

新しく始まる中学校生活、親も子どもも1年生。一緒に育ちましょう！